飯舘村公式LINE
お友達登録ありがとうございます

飯舘村公式LINEのお友達登録をありがとうございます。10月の開設以来、機能を追加しながら運用しています。12月からは、県道沿い6か所に設置されているカメラの映像が確認できるようになりました。冬道の状況確認に、ご活用ください。

飯舘村公式LINEは、イベント情報などをタイムリーにお知らせ。広報紙の紙面も発行日にアップしています。また、飯舘村ホームページ、公式フェイスブック、インスタグラムにもアクセスできます。未登録の皆様は、右のQRコードから、ぜひご登録を。

問 村づくり推進課企画定住係☎0244-42-1613

新規登録はこちらから。ログイン画面の受信設定で、必要な情報のみを受け取る設定にすることも可能です。

12月の村の動きと主なできごと

1日・第2回第6次総合振興計画審議会及び答申（村役場）
・人権擁護委員特設人権相談（交流センター「ふれ愛館」）
2日・令和5年度飯舘村防災訓練（飯舘村地域防災センター）
・歩いて楽しむ復興探求事業「フットパスコースお披露目イベント」（交流センター「ふれ愛館」）
4日・第25回飯舘村災害弔慰金審査会（福島県青少年会館）
5日・菅野富茂さん瑞宝双光章　受賞報告（村役場）
6日・国道399号線あぶくまロマンチック街道の整備に関する要望活動（県庁）
7日・第2回鳥獣対策講習会（交流センター「ふれ愛館」）
8～9日・新型コロナワクチン集団接種（いちばん館）
8～15日・12月議会定例会（議場）
9日・交流センター自主文化事業「クリスマスコンサート」（交流センター「ふれ愛館」）
9～10日・移住定住検討者向けモニターツアー「つながるミチシル旅」第3弾（村内各所）
10日・第2回長泥地区将来構想検討委員会（福島県青少年会館）
11日・学校田で収穫した米の給食（いいたて希望の里学園）
13日・福島県立医科大学保健科学部　実習（いいたてホーム）
14日・大林・東亜・大本特定建設工事共同企業体　交通安全感謝状贈呈式（村役場）
・年末年始の事件事故防止に係る街頭キャンペーン（いいたて村の道の駅までい館・村内金融機関）
・いいたてのうしを考える意見交換会（交流センター「ふれ愛館」）
20日・農業委員会定例総会・農業委員会意見書提出（村役場）
21日・家族介護者の集い（交流センター「ふれ愛館」）
・定例教育委員会（村役場）
28日・仕事納め（村役場）

飯舘村の畜産の活性化を目指して『いいたてのうしを考える会』発足

畜産農家と関連機関による『いいたてのうしを考える会』が発足しました。12月14日、村が交流センター「ふれ愛館」で開いた意見交換会に合わせて、会の発足について協議が行われ、当日付けの発足が決定したものです。今後は会として、よりよい経営や今後のブランド化の考え方などについて意見を交わし、勉強会も行っていきます。この日は日本草地畜産種子協会の新出昭吾さんを講師に、飼料自給についての講演も行われました。また会長には「そうま和牛改良組合」飯舘支部長の松林正治さん（伊丹沢）が選ばれました。

❶当日参加の皆さん。前列中央が松林会長。❷新出さんの講演。❸講師への質問や意見交換も活発に。

飯舘村地域防災センター「飯舘村防災訓練」を実施

12月2日、飯舘村地域防災センターで、『飯舘村防災訓練』を実施しました。震災後初、平成22年以来の実施です。防災センターが位置する飯樋地区の4行政区をはじめ、消防飯舘分署、飯舘村消防団、飯舘村社会福祉協議会、村役場など関連団体が参加して、さまざまな訓練を行いました。

村は今回を足がかりに、防災訓練を継続的に実施し、地域の防災力を強化したいと考えています。

〈訓練時の想定〉「当日午前８時に飯舘村で震度７の大地震が発生し、建物の倒壊、倒壊家屋からの火災発生などにより住民が避難を要する状況」を想定して訓練を行いました。

〈訓練種目〉
❶ 応急救護訓練　応急担架作成、心肺蘇生・AED、応急手当
❷ 視界不良訓練　濃煙体験（スモークマシーンで煙を発生）
❸ 避難所設営展示　簡易ベッド・簡易トイレ組み立てなど
❹ 防災備蓄展示　備蓄例の展示、非常食の試食
❺ 炊き出し訓練　大鍋豚汁（飯舘村赤十字奉仕団）

消防飯舘分署による心肺蘇生の講習。

応急担架の作成方法を実習。

濃煙を発生させて、視界不良訓練。

簡易ベッドなどの作成方法を講習。

防災用品を展示。非常食の試食も。

赤十字奉仕団による炊き出し訓練。